

宗学科 法華仏教コース／日本仏教コース

仏教学科 思想・歴史コース／文化・芸術コース

仏教学科で学べること1 学修のねらいと学びの領域

仏教学部仏教学科では、今を生きぬく力となりうる、仏教に根差した“教養”を体系的に修得できるよう、平成28年度から既存の2コースの編成を「思想・歴史コース」と「文化・芸術コース」に改めました。本年度においても「今を生きる仏教」という観点で教育内容の充実を進めていきます。本号では、両コースの学修のねらいと、さまざまな学びの領域について紹介します。

◎「思想・歴史コース」

学修のねらい：さまざまな言語で記された文献資料の読解を通して仏教思想を理解し、広く世界史の観点から仏教の特徴やその影響について考察します。そして、これからの世界のあるべき姿を見据えて、現代社会における仏教の存在意義を学ぶことを目指しています。

学びの領域：仏教思想・教理、仏教の歴史的展開、仏教と他宗教との比較研究、多言語の学修（サンスクリット語、チベット語ほか）、仏教文献・史料の講読・演習など。

◎「文化・芸術コース」

学修のねらい：日本を含む仏教文化圏における美術・文学・生活習俗などに触れ、それぞれの文化に内包された時代性や普遍的メッセージをさぐります。さらには、時代を生き抜いて伝わる文化に込められた豊かな感性を、自分の内なるそれと共鳴させることを通して、人間が生み出す“文化”の核心に迫ることを目指しています。

学びの領域：仏教美術の研究と鑑賞、アジアの精神文化、異文化との比較と関係性、文化財論、“造形行為”をとおして捉える文化（仏像・仏画の制作実習）など。

立正大学仏教学部で学びませんか？ —今後の日程—

◎〈夏のオープンキャンパス〉で立正大学を見て・感じてみよう！

品川キャンパス 8月10日（土）・11日（日祝） いずれも10：00～16：00

熊谷キャンパス 8月4日（日）・18日（日）〔仏教学部ブースなし〕 いずれも10：00～16：00

学部説明会、AO入試説明会・個別面談、教員による相談コーナーなど

◆模擬授業〔○数字は時限 ①11：40～12：20 ②12：30～13：10 ③13：40～14：20〕

8/10 品川 ①「インドにおける仏教美術のはじまり」（仏）安田治樹教授

②「戦国時代の芸術家と仏教」（宗）寺尾英智教授

8/11 品川 ①「仏教文化への誘い：ストゥーパ（仏塔）とインドの民間信仰」（仏）高橋堯英教授

③「『観心本尊抄』のこころに迫るためには」（宗）原 慎定教授

◆学部ブース：仏教学部生の大学生生活を、映像や展示とともに、現役学生が生の声で伝えます！

◎AO入試

AO入試では、受験生の個性的な才能（資格、リーダーシップ）や高校での課外活動（スポーツ・ボランティア活動）等の経験も高く評価し、

AO入試説明会・面談（必須）→エントリー→書類審査（課題レポート含む）

→当日課題（国語力に関する小テスト）・面接試験

により、可否を決定します。明確な目的意識を持った受験生の応募をお待ちしています。

◆『AO入試要項』を入手希望の方は下記までご連絡下さい。

〈お問い合わせ〉立正大学仏教学部事務室 東京都品川区大崎4-2-16

電話03-3492-8528（直通）

E-mail bst@ris.ac.jp ホームページ <http://bukkyo.rissho.jp/>

仏教学部では、これまで学科単位で募集定員を設定して入学者選抜を実施してきましたが、2020年4月入学者から学部単位で募集定員を設定して入学者選抜を行い、3年次進級の際に専攻分野となる学科（コース）を決定する方式へと変わります。詳しくは仏教学部事務室までお問い合わせ下さい。